

環境保全活動の歩み

年代 (西暦)	出来事	受賞
1970 1989	<ul style="list-style-type: none"> ●公害防止対策委員会を設置 ●相模工場(現相模事業所)に排水処理施設が完成 ●産業廃棄物処理業の許可を取得 ●有害物質管理委員会を設置 ●環境管理室を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ●阿蘇工場：「全国労働衛生週間努力賞(熊本労働基準局長)」
1990 1995	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様使用済み剥離液の再製を開始 ●製品製造工程から発生した使用済み溶剤の回収・精製を開始 ●ISO事務局を設置 ●バッテリー式フォークリフトを導入(郡山工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ●相模事業所：第1種無災害記録(540万時間)樹立について「記録認定証(神奈川労働基準局長)」 ●相模事業所：「環境保全表彰(神奈川県環境保全協議会)」 ●阿蘇工場：「熊本県危険物安全協会表彰(熊本県危険物安全協会)」 ●御殿場工場：「労働衛生優良事業所表彰(静岡県労働基準協会連合会)」 ●阿蘇工場：「優良事業所賞(熊本県高圧ガス安全協会)」 ●相模事業所：「電気使用合理化最優秀賞(関東地区電気使用合理化委員会)」 ●生野工場：「衛生優良賞(但馬労働基準協会)」
1997	<ul style="list-style-type: none"> ●天然ガスボイラー設備を導入(相模事業所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●宇都宮工場：「危険物災害防止表彰(栃木県知事)」
1998	<ul style="list-style-type: none"> ●安全管理室を設置 ●ISO14001取得推進委員会を設置 ●環境方針を制定 ●環境マニュアルを策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●宇都宮工場：「労働衛生水準の向上表彰(栃木労働基準局長)」 ●阿蘇工場：「熊本県産業安全衛生大会表彰(熊本県産業安全衛生大会)」
1999	<ul style="list-style-type: none"> ●ISO14001認証を取得(郡山工場、宇都宮工場、御殿場工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ●生野工場：「安全優良賞(但馬労働基準協会)」 ●郡山工場：「優良企業表彰(福島労働基準局長)」
2000	<ul style="list-style-type: none"> ●環境に配慮した空調設備「エコ・アイス」を導入(本社) ●ISO14001認証を取得(生野工場、阿蘇工場) ●バッテリー式フォークリフトを導入(宇都宮工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ●阿蘇工場：「全国労働衛生週間優良賞(熊本労働局長)」
2001	<ul style="list-style-type: none"> ●ISO14001認証を取得(山梨工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ●阿蘇工場：「全国危険物安全大会表彰(危険物安全協会)」
2002	<ul style="list-style-type: none"> ●ピオトップを造成(御殿場工場) ●コージェネレーション自家発電システムを導入(郡山工場) ●バッテリー式フォークリフトを導入(流通センター) ●環境報告書の発行を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●生野工場：「衛生優良賞(但馬労働基準協会)」 ●熊谷工場：「危険物安全協会連合会表彰(埼玉県危険物安全協会連合会)」 ●宇都宮工場：「危険物安全管理表彰(関東甲信越地区危険物安全協会連合会)」

年代 (西暦)	出来事	受賞
2003	<ul style="list-style-type: none"> ●ISO14001 認証を取得 (本社、大阪営業所、東北営業所、九州営業所、相模事業所、湘南テクニカルセンター、熊谷工場、流通センター(SP 除く)) ●環境報告書のホームページ掲載を開始 ●第2次中期計画に基づく環境方針を制定 ●省エネルギー委員会を設置(郡山工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ●郡山工場：「功績表彰(郡山地方消防防災協会)」 ●流通センター：「功績表彰(神奈川県危険物安全協会連合会)」 ●熊谷工場：「優良防災団体(埼玉県消防協会)」 ●郡山工場：「エネルギー管理優良工場(東北七県電力活用推進委員会)」
2004	<ul style="list-style-type: none"> ●省エネルギー委員会を設置(相模事業所、熊谷工場) ●環境方針を改定 ●天然ガスボイラーへ全面切り替え(相模事業所) ●ISO14001 認証を取得 (TOKYO OHKA KOGYO AMERICA, INC.(Oregon Plant)) (TOK TAIWAN CO., LTD. (Miaoli Plant)) 	<ul style="list-style-type: none"> ●山梨工場： ●阿蘇工場： ●生野工場： <p>「優良危険物関係事業所表彰(消防庁長官)」</p> <p>「安全優良賞(兵庫県労働基準連合会)」</p>
2005	<ul style="list-style-type: none"> ●バッテリー式フォークリフトを導入(生野工場) ●省エネルギー委員会を設置(山梨工場) ●ISO14001 認証を国内全拠点で取得完了 ●環境報告書のタイトルを「環境・社会報告書」に変更 	<ul style="list-style-type: none"> ●相模事業所： ●宇都宮工場： ●御殿場工場： <p>「優良危険物関係事業所表彰(消防庁長官)」</p>
2006	<ul style="list-style-type: none"> ●第3次中期計画に基づく新たな環境方針を制定(4月) ●安全環境管理部を設置(4月) ●ISO14001 認証を取得 (CHANG CHUN TOK (CHANGSHU) CO., LTD.) (7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●生野工場：「兵庫県危険物安全協会理事長表彰(兵庫県危険物安全協会)」(6月) 

編集後記

「環境・社会報告書2006」をご覧いただき、ありがとうございました。

今回の報告書では、多くの皆様に東京応化のCSR経営に向けた活動をご理解いただくため、日々業務にあたっている従業員の声を生かした紙面づくりを心掛け、環境保全や社会的側面に関する取り組みなど、多方面のテーマについて報告できたと考えています。また、一方で、情報が網羅的になり、ページ数も増加していることから、お読みいただく皆様にとって負担にならないよ

う、極力文字数を少なくすることにも留意しました。

今後も、この報告書を通じてステークホルダーの皆様とコミュニケーションを図り、皆様からのご意見・ご要望をよりよい活動、よりよい報告書作成につなげていきたいと考えています。お読みいただいたご意見やご感想を添付のアンケートなどでお聞かせいただければ幸いです。

2006年8月 安全環境管理部